

科 目 名
物 理 学 I Physics I

1年 前期 2単位 選択

長 正 徳

概 要

物理学の基礎は薬学を学ぶために必要な基礎知識である。本講義では物理的なものの見方を学ぶ。高校で物理を履修していない学生にも理解できるように、物理学の基礎としての力学およびエネルギーについて丁寧に説明する。

目 標

物理学の基礎知識を習得し、物理的なものの見方を身につける。

授業計画

テ ー マ	内 容
準備	ベクトル
運動の法則	力のつり合い 直線上運動（位置と速度と加速度） 平面上運動 （位置ベクトルと速度ベクトルと加速度ベクトル） ニュートンの運動の法則 落体の運動 円運動と振動 運動量と角運動量
エネルギー(1)	質点系および剛体の運動 仕事と力学的エネルギー 力学的エネルギーと熱エネルギー

授業方法

講義と並行して演習を行う

学習到達度の評価

- ① 定期試験により行う
- ② 適宜、中間試験等の小試験やレポートで行う

評価方法

期末試験および小試験で評価する。60点に満たなければ再試験を実施する。

教 材

教科書：大林康二 他著「薬学の基礎としての物理学」 学術図書出版社